

陥なものはできるだけ早く取り壊したい。

市長 まず無駄をはぶく、処分することによつてコストを軽減する財産と、戦略的に使って地域の振興を図る必要なもの等にできるだけ整理をし、早期にランクづけし取り組んでいく。

● 公的施設の管理を委託することによって、管理経費の削減を図ることを目的に指定管理者制度があります。職員を減らし経費を削減し、市民サービスを維持していく点からも、スポーツ施設、文化施設などすべてが公のままの運営がいいのか。指定管理者を導入するなど運営方法を見直すことも必要と思うが。

**A** 市長 地域の皆様にいろいろなサービスを提供するという側面からも十分役割を果たせるような形でのアウトソーシング、指定管理者ということを考えなければいけない、そんな組み立てをしていきたい。

● 行政事務、事業の見直しについて

財政の健全化は無論、事務事業の効率化、人件費の削減、多様な行政ニーズに対応可能な組織体制の構築のため見直しが必要と思うが、考えは、

また、見直したものがあれば、何をどうしたか、その効果は、

**A** 市長 平成18年12月策定の山武市集中改革プランの重点項目の事務事業の再編、整理廃止、統合項目中4項目を見直した。ISO認定登録の見直し、可燃ゴミ袋（大）の値段、大きな統一、学校給食センターの統合（設備、規模ともに大きな成東、山武給食センターに統合）、もう一つは、消防団の組織機構および団員定数の見直しです。

効果については、給食センターの統合で年間3千4百万円、消防団の機構改革で2千5百万円の削減がされ、一定の役割を果たしたと思う。

**A** 市長 地域の皆様にいろいろなサービスを提供するといふべき、各部ですべての事務、事業について見直すことも必要と思うが、考えや計画については、

人事費の抑制のため、事務の効率化と見直しを進め

るべき、各部ですべての事務、事業について見直すことも必要とする

が、公のままの運営がいいのか。指定管理者を導入するなど運営方法を見直すこと必要と思うが。

**A** 市長 地域の皆様にいろいろなサービスを提供すると、公のままの運営がいいのか。指定管理者を導入するなど運営方法を見直すこと必要と思うが。

● 山武市議会だより第10号について

ズはどんどん高まつてくる。英断を持つて、見直しを図つていただきたい。

**A** 総務部長 指定管理者で管理しているものが8施設、進めることができるのはいか

か。アウトソーシングが38施設あります。職員減の中アウトソーシングは避けた通れないと認識している。様々な手法を使っていきたいと思つてはいる。

市長 民間でやれるものは民間に任せると、ということがありましたが、行政としても考えていかなければいけないが、なぜ民間に任せなければいけないか、と考えると私たちの効率が悪すぎ

るということだと思う。できるだけ仕事の内容をリニューアルし、職員の考え方そのものも変えていかなければならない。再構築を目指し職員研修を含め取り組んでいきたい。

● バイオマスマスタウン構想について

事業があり、廃止したほうがよいか、縮小すべきか、事業によっては拡大しなければならないか、そういう考えのもと見直し作業を進めている。

限られた予算の中、医療や福祉に対しての市民二一

として市長は考えているか。

**A** 市長 新しい山武市の構想として全体的に広げていこ

うという緒についたと考へていい。市民に説得できるまでに至つていません。山武市地域新工ネルギービジョン、それと山武市バイオマスマスタウン構想の策定を行い、バイオマスマスタウンの再構築を図ろうとしているところです。

#### ● 財政について

**A** 市長 職員の専門研修・基準モデルの選択・システム導入に係る業務委託等、一連の

行政主導も必要かと思いますが民間で興味を持っている企業があると思います。県をはじめ多方面に山武市のバイオマスマスタウン構想を発信し、市長自ら企業訪問し、トップセールスをして頂き、バイオマスマスタウン山武市として、目玉となる事業所が一日も早く誕生することを願い、市長の実行力を期待し代表質問を終わります。

#### ● 公会計改革（企業会計導入）の進捗状況について

**A** 市長 職員の専門研修・基準モデルの選択・システム導入に係る業務委託等、一連の

改革研修を行い、財務諸表作成作業を進めている。平成21年3月議会に報告できるものと考えている。



公明党 代表質問

川原 春夫 議員